

三木町百眼百考会議
第3回安心づくり部会会議 議事概要

記

- 1 日 時 平成23年7月11日（月曜日）
開 会 午後7時00分 閉 会 午後8時30分
- 2 場 所 三木町農村環境改善センター会議室
- 3 出席者（委員）座長・香西廣信
真部利徳 朝川孝子 岡田久 安川洋三
久米井善一 長尾隆広
（事務局）佐々木周二 平井晴子 川波清司

4 議 事

施策決定のための協議

- 交通安全を啓発する為の有効なキャンペーン
- 交通安全施設の改善をどのように行うか
- 高齢者にやさしいまちづくり（コミュニティバス等公共交通機関の検討）
- 意識・モラルの改善をどのようにすすめるか

5 配布資料

三木町コミュニティバス運行経路図

6 会議経過

○交通安全を啓発する為の有効なキャンペーンについての協議

アンケート（実態調査）を実施し、町民の意識について把握するとともにアンケートに家族で答えることにより家庭内で交通安全について話し合う機会をもうける。

交通安全母の会でシートベルトやヘルメットの調査を実施しており、さらに各小学校のPTAで危険箇所の調査を提出しているが、経過及び結果がわからないので、公表するようにすればよいのではないか。また、その箇所の改善状況の調査を実施していないのではないか。

宣言書、誓約書「私は、交通ルールを守ります」等のステッカーの作成および配布をすればよいのではないか。

○交通安全施設の改善をどのように行うかについての協議

危険な交差点の手前に目立つ色の塗装を施しドライバーに注意を促せるようにする。

危険箇所の調査を行い施設（信号・標識・カーブミラーなど）の整備について具体的な提言をする。7/22までに委員が危険と思われる場所を事務局に提出し、次回

の開催日に現地を確認する。

○高齢者にやさしいまちづくり（コミュニティバス等公共交通機関の検討）についての協議

事務局よりコミュニティバスの経費、利用率等の説明を受ける。

○意識・モラルの改善をどのようにすすめるか

○次回の開催日

平成23年8月1日（月）午後1時30分から
三木町農村環境改善センター会議室にて開催
会議後委員提出の危険箇所の現地調査を実施